

Shitaya Wind Ensemble

したやウインドアンサンブル ▶

1955年、台東区が設けた「台東区青少年吹奏楽団」が前身。創立当時は区の社会教育課直接の運営であったが、1967年、区の運営から団員による自主運営となり、これを機に「下谷ウインド・アンサンブル」と改称。1994年、家田厚志氏を音楽監督に迎え、その成果として第18回定期演奏会ではベルリオズの「葬送と勝利の交響曲」を演奏、圧倒的な反響を呼ぶ。

1996年、第20回記念定期演奏会を機に、より親しみやすい表記として現在の「したやウインド・アンサンブル」へ改称。以降、「こうもり序曲」の演奏が評判となったウィーン音楽特集の第21回定期演奏会や、元N響首席トランペット奏者 北村源三氏をフューチャーした「スイング・ジャズ特集」が好評を博した第27回定期演奏会等、意欲的な企画の演奏会を開催してきている。現在は春と秋、2回の演奏会を主に活動。今回の下町大音楽市では76歳にして今尚、現役のトランペッターの北村源三氏と10年振りに共演する。



Ueno Asakusa Chamber Orchestra

◀ 上野浅草室内管弦楽団

浅草は日本のオペラ発祥の地。当団はそんな浅草に、1987年に誕生した小編成の室内オーケストラです。台東区在住在勤のアマチュア演奏家を中心に、当時、上野浅草フィルハーモニー管弦楽団を基にして組織された、小編成のオーケストラです。早いもので今年で26年目、メンバーもすっかり世代交代、若い、フレッシュな室内楽団に生まれ変わりました。

今回は全モーツァルトで占められたプログラムです。

25年間で3回目の管楽器のための協奏交響曲。当オーケストラの団員がソリストとして挑戦します。ホームグラウンドでした、旧東京音楽学校奏楽堂は耐震工事準備のためしばらくの間は、ミレニアムホールで演奏します。木のかおりがする、音が跳ね返るような、台東区自慢の、素敵なホールです。世代は変わっても、古典曲でも、いつも新しく、心に響く、モーツァルトをじっくりとお聴きください。



Ueno Asakusa Philharmonic Orchestra

上野浅草フィルハーモニー管弦楽団 ▶

1983年に台東区在住在勤の音楽愛好家たちによって設立され、今年で30年を迎えます。その間、たくさんのお客様がたの暖かいご支援によって、少しずつではありますがレベルアップすることができ、皆様にも様々な種類の音楽をお聞かせすることができるようになってまいりました。

今回は、ラヴェル、ビゼー、フランクと、フランスで活躍した音楽家をテーマに選曲いたしました。

どの作曲家も色彩豊かな音色とチャームな旋律を楽しませてくれますが、上野浅草フィルの演奏がその魅力をどこまで引き出すことができるのか!ゲルマンやロシア民族の音楽とは一味違ったハーモニーをお楽しみいただけたら幸いです。



登録商標

東京 浅草 伝法院通り

大黒家天麩羅

電話 3844-1111・2222 公会堂隣

健康とむきあうひとときを、

もっとゆたかに、快適に

人間ドック 各種健康診断 一般外来

台東区総合健康診査・子宮頸がん検診・マンモグラフィ併用乳がん検診受託機関/全国健康保険協会生活習慣病予防健診施設
東京都台東区根岸2-19-19 JR日暮里・鶯谷駅徒歩6分
www.tsk-uguisudani.jp 03-3873-9161



医療法人社団 青鷲会
鶯谷健診センター

GOOD DESIGN 2010年度グッドデザイン賞受賞

これからも、このまちのために。

90th
ANNIVERSARY



街の鼓動に敏感です
朝日信用金庫